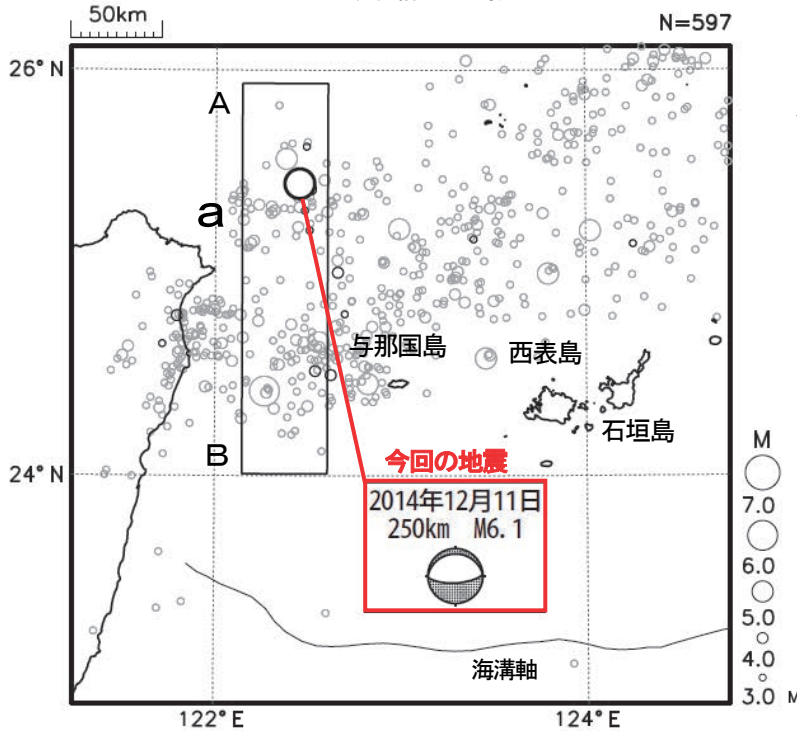


12 月 11 日 石垣島北西沖の地震

震央分布図

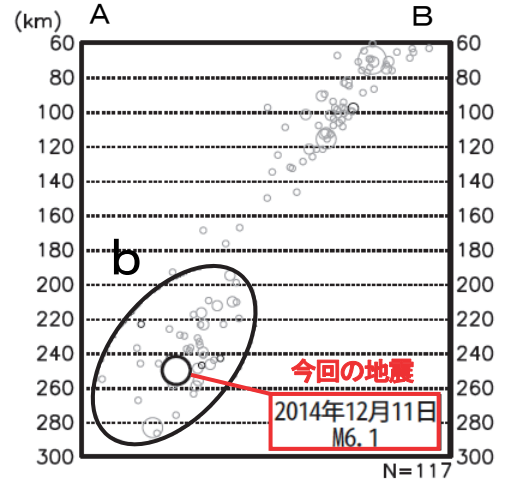
(2010 年 4 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 60km～300km、 $M \geq 3.0$)
2014 年 12 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



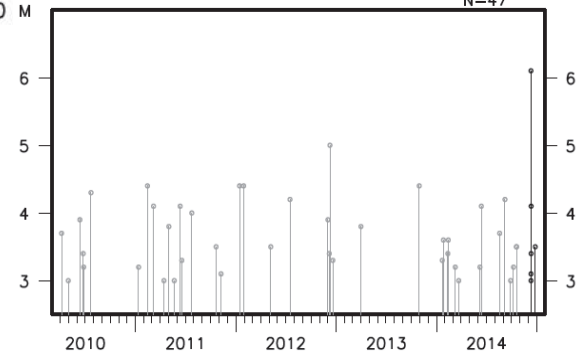
2014 年 12 月 11 日 06 時 03 分に石垣島北西沖 (与那国島の北北西約 120km) の深さ 250km で $M 6.1$ の地震 (最大震度 2) が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT 解) はフィリピン海プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

2010 年 4 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺 (領域 b) では、 $M 6.0$ 以上の地震の発生は初めてである。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

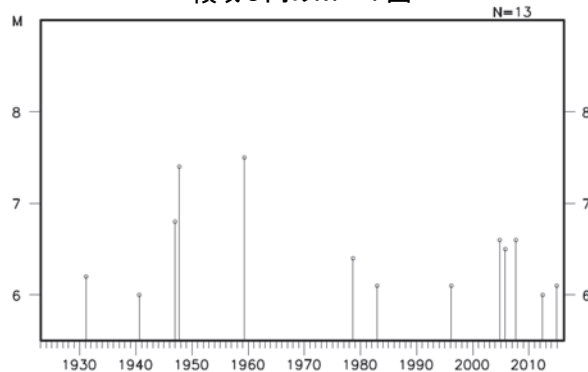


領域 b 内の M-T 図



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1947 年 9 月 27 日に $M 7.4$ の地震 (最大震度 5) が発生し、石垣島や西表島で合わせて死者 5 人の被害が生じている (「日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、
深さ 60km～300km、 $M \geq 6.0$)

